

トラック協会杯第29回全道少年団(U-11)サッカー大会釧路地区予選 開催要項

1. 目的 釧路地区の少年サッカーのレベル向上を図るとともに、平成29年度トラック協会杯第29回全道少年団(U-11)サッカー大会に釧路代表として出場するチームを決定する。
2. 名称 トラック協会杯第29回全道少年団(U-11)サッカー大会釧路地区予選
3. 主催 釧路地区サッカー協会 釧根地区トラック協会
4. 主管 釧路地区サッカー協会 4種委員会
5. 後援 釧路町教育委員会、釧路市教育委員会
6. 期 日 平成29年8月26日(土)、27日(日)
7. 会 場 釧路町運動公園多目的広場、音別町運動公園
8. 参加資格 ①平成29年度(公財)日本サッカー協会第4種・女子に加盟登録したチーム及び選手。
②選手エントリーは16名以内とし、5年生以下の学年構成とする。
③本大会参加選手は、スポーツ安全協会傷害保険もしくはこれに準ずる傷害保険に加入していること。
④帯同審判を2名以上帯同できるチーム。
9. 競技方法 ①8人制とする。競技方法はトーナメント方式とする。
②試合時間は30分(15分ハーフ・ハーフタイム5分)とする。
③勝敗が決しない場合は、PK方式(3名)にて次回進出チームを決する。
準決勝・決勝のみ10分間(5分ハーフ)の延長戦を行い、それでも決しない場合はPK方式(3名)で決定する。
10. 競技規則 ①競技規則は、本年度(公財)日本サッカー協会制定の『サッカー競技規則』及び『8人制サッカー競技規則』による。
②チーム構成は、指導者4名、選手16名以内とする。
③登録選手全員が、主審の許可を得ずに、交代ゾーンを使用して自由に交代することができる。交代して退いた競技者は、交代要員となって再び出場できる。
④参加チームは試合開始前にメンバー表を提出する。
第1試合に提出したメンバーが、本大会のエントリー選手となる。
⑤本大会において退場させられた者は、次の1試合に出場できない。
そのチームの最終試合の場合は、次のエントリー大会に持ち越す。
ただし、該当チームは交代要員の中から競技者を補充することができる。
1試合停止以降の処置については、本大会の規律委員会で決定する。
⑥本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
⑦ベンチが判定に対して異議を唱えたり、選手に対して、罵声などネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を受けた後に再度同様な行為があった場合は、主審の判断により退席処分とし、それ以降は、ベンチからのコーチングを不可とする。
⑧試合球は4号球(公認球)とし、事務局で準備することを基本とする。
⑨スパイクは固定スタッドとし、レガースの着用を義務付ける。
⑩ユニフォームは正・副2着以上用意する。ユニフォームには背番号をつける。
⑪ピッチサイズは68m×50mを基本とし、少年用サッカーゴールを使用する。
⑫3人制審判で行う。
11. 全道大会 本大会優勝チームには、平成29年9月16日(土)～18日(月)に札幌市で開催される、「トラック協会杯第29回全道少年団(U-11)サッカー大会」への参加を義務づける。
12. 参加申込 年度当初のエントリーに変更がある場合は、7月3日(月)までに、4種委員長に連絡する。
13. メンバー表 プログラム用メンバー表は、7月17日(月)までに4種委員長へメールで送付する。
14. 組み合わせ 7月18日(火)の監督会議にて抽選を行う。
15. 開会式 行わない。
16. 閉会式 8月27日(日)の決勝戦終了後、決勝戦会場で行う。
準決勝まで残ったチームの選手・監督は、全員参加することを基本とする。
17. その他 ①本大会の参加料は、1チーム3,000円とする。
②初日に選手証の確認を行う。
③昨年度「全道U-10北海道大会釧路地区予選」ベスト4チームをシードする。
④Aトーナメント出場チームは、3級以上の審判、あるいは4級強化指定の審判を1名以上帯同する。帯同できない場合は、不帯同審判料を事務局に支払う。
⑤全道大会には、2級審判員の帯同が義務づけられている。もし帯同できない場合は、不帯同審判料16,200円を振り込むこと。